

12月議会が11月30日開会 みのわ信矢は一般質問で登壇！

松戸市議会12月定例会が、11月30日から12月15日までの会期16日間で行われます。同会期中、みのわ信矢は市政に関する一般質問を行うために登壇し、2点について市の考えを問うこととなっています。

一つは、みのり台駅前から和名ヶ谷方面に伸びる歩道の整備についてです。この歩道は幅がとても狭いうえに路面が非常に荒れており、高齢者の歩行や車いす・ベビーカーの運行もとても困難です。みのわ信矢の要望によって市は昨年からの多年度計画で整備に着手していますが、令和3年度の工事について確認します。

もう1点は、幼いお子さんを亡くした保護者の悲しさを少しでも和らげるために、死後の提出書類の簡素化ができないか提案します。愛する家族が旅立ってしまった後、その方の名前を何度も書類に署名するのはとてもつらい作業です。次々と送られてくる書類にをできるだけ統合し、悲しさがこみあげてくる手続きを少しでも少なくできないか市の見解を問います。



引き続き奮ってワクチン接種を！ インフルエンザワクチンも重要！

松戸市では、市が進めるまちづくりの方向性を形づけるうえで最も大切なものといえる「総合計画」の策定の最終段階に入っています。12月中には素案を市民に提示してパブリックコメントを募集し、その後、意見を取りまとめて最終案をまとめるとしており、早ければ令和4年のはじめには完成版が提案されるでしょう。

かつては、国の決まりによって、各市町村は総合計画の策定を義務化していました。しかし、めまぐるしく変化する社会情勢にあって、数十年先を見越して策定することが困難だと考えられるようになったことから、国は義務化を取りやめ、総合計画の策定は任意でよいと方向転換しています。つまり、策定しなくてよくなった総合計画を、松戸市はあえて作ろうとしています。混沌とする社会情勢のなかで、市民生活の向上を実現するような再上位計画の策定につながるよう、議会としても審議に注力していきます。



みのわ信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

HPもご覧ください！ **みのわ信矢** 検索

連絡先 松戸市金ヶ作418-94